

「城上小学校の太鼓踊り伝承活動の取組」

1 学校名

薩摩川内市立城上小学校

2 学年・人数

3年：2人 5年：2人 6年：2人

3 日時・場所

- (1) 練習の日時・場所
7月，8月 城上コミュニティセンター
- (2) 発表の日時・場所
8月7日（日） 城上小学校，児美神社

4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能について

(1) 名称

じょうかみ たいこおど
城上太鼓踊り

(2) 由来

江戸で大流行していた疫病を，駿河の念仏踊りがねり歩いたところ下火になったという話を島津義弘公が聞き，文禄・慶長の役の凱旋記念に家臣に習得させ薩摩に持ち帰ったためと伝えられている。

(3) 構成等

疫病を鎮める効果，雨乞い，島津義弘公の朝鮮出兵，豊作祈願，悪霊や御霊を慰める

5 保存会や地域との連携の具体

- ・ 社会科の授業におけるゲストティーチャーとして招聘
- ・ 薩摩川内元気塾としての講師招聘

6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

4年社会の伝統文化の学習において，城上太鼓踊りを継承している方々をゲストティーチャーとして招聘し，児童とともに学び合う機会を設けた。

7 取組の様子（練習状況，発表の場等）



8 参加児童生徒・保護者・保存会・教員等の感想・意見（800字以内）

【児童】

- ・ 地域の方々の伝えたいという思いが伝わった。参加してよかった。
- ・ 伝統文化を受け継ぐという重みを感じた。